

環境シンポジウム 7月21日 土 参加無料 どなたでもご参加いただけます。

【会場】 妙高高原メッセ

13:00～13:15 開会式

13:25～13:55 基調講演「火打山に生息する雷鳥について」

堀田 昌伸 長野県環境保全研究所自然環境部 専門研究員

14:00～14:55 クロストーク・環境テーマ

「妙高戸隠連山国立公園のシンボル 雷鳥と出会う」

～日本最北限に日本最小個体数で生息する幻の鳥たち～



辰野 勇

SEA TO SUMMIT®
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表

1947年、大阪府堺市生まれ。1975年に株式会社モンベルを創業し、現在代表取締役会長。アイガー北壁日本人第2登、カヤックでの黒部川源流～河口までの初下降など、数々の記録を持つ冒険家でもある。日本初の身障者カヌー大会「パラマウント・チャレンジカヌー」の開催や、阪神淡路大震災、東日本大震災時の「アウトドア義援隊」結成など、社会活動、災害支援活動などにも力を注いできた。山岳雑誌「岳人」編集長も務める。



堀田 昌伸

長野県環境保全研究所
自然環境部 専門研究員

1959年、愛知県豊橋市生まれ。絶滅が危惧される鳥類（ハチクマ、サシバ、アカモズなど）の生態調査や保護保全について取り組むとともに、高山帯のシンボル「ライチョウ」の温暖化影響予測を北アルプス中南部で森林総研等と共同で実施。現在、火打山を含むライチョウ生息域について、過去から将来にわたるライチョウの分布変遷を明らかにし、適応策の検討をおこなうプロジェクトに参画している。



福田 真

環境省
信越自然環境事務所
野生生物課
希少生物係長
(自然保護官)

1982年、東京都町田市生まれ。信州大学教育学部に入學し、ライチョウ研究の第一人者である中村浩志教授の生態学研究室に所属する。平成21年度に環境省に入省し、平成22年度にやんばる自然保護官事務所でヤンバルクイナなどの保護増殖事業を担当。マングース対策やロードキル対策に力を入れる。平成25年度からは西表自然保護官事務所でイリオモテヤマネコの保護増殖事業を担当。平成27年度から現在まで、信越自然環境事務所でライチョウの保護増殖事業を担当している。

14:55～15:05 大会説明

会場案内・アクセス

◎大会受付・開会式・環境シンポジウム・閉会式

【会場】 妙高高原メッセ

新潟県妙高市大字田口33番地 【TEL】0255-70-2275

【お車で】 上信越自動車道・妙高高原ICから約6分

【公共交通機関で】 しのの鉄道北しのの線・妙高高原駅から徒歩10分



◎大会スタート

【会場】 シャルウィ野尻湖 湖畔

長野県上水内郡信濃町大字野尻430-11

【お車で】 上信越自動車道・信濃町ICから約6分

【公共交通機関で】 しのの鉄道北しのの線・黒姫駅からタクシー10分



日本百名山の火打山へ

妙高戸隠連山国立公園の絶景を楽しめる大会です。

野尻湖でのカヤック、信州の風を受けて走る自転車コースもさわやかです。

ラストはハイイクで日本百名山・火打山を目指します。

湖・里・山のつながりに思いを巡らせながら自然を体感!
環境スポーツイベント シートゥーサミット®
2018 SEA TO SUMMIT®

M Y O K O L A K E N O J I R I
7/21・22 SAT SUN
パラチャレンジの部 開催
新潟県 長野県
妙高・野尻湖
新潟県妙高市・長野県信濃町(フレンドエリア 信越自然郷)

大会プログラム



主催 / 新潟県妙高市・長野県信濃町、妙高・野尻湖SEA TO SUMMIT®実行委員会

後援 / スポーツ庁、観光庁、環境省信越自然環境事務所、ジャパンエコトラック推進協議会

【お問い合わせ】

SEA TO SUMMIT® 連絡協議会 事務局 (株式会社モンベル 広報部内)
TEL 06-7670-3186 FAX 06-6531-5536 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2

オフィシャルウェブサイト

<http://www.seatosummit.jp/>

オフィシャルウェブサイト

<http://www.seatosummit.jp/>

※「SEA TO SUMMIT / シートゥーサミット」は株式会社モンベルの登録商標です。





妙高・野尻湖 SEA TO SUMMIT®2018 大会に寄せて



SEA TO SUMMIT®
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表
辰野 勇

この度、妙高市、信濃町を始めとした関係各位の協力のもとに、3回目の「妙高・野尻湖 SEA TO SUMMIT® (シートゥー サミット)」が開催される運びとなりました。

2015年に指定されたばかりの連山での国立公園を舞台に、全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集います。それぞれのペースで、タイムを競うことなく、かけがえのない大自然の循環を肌で感じながら、カヤック・自転車・登山の人力のみで、野尻湖・火打山の魅力を味わう大会が繰り広げられます。

自然の循環を感じる環境スポーツイベントとして始まった「SEA TO SUMMIT®」。そのコンセプトのもとに、365日いつでも快適な旅やアクティビティを楽しめる新しいエコツーリズムの形として「Japan Eco Track (ジャパン エコトラック)」を全国各地に向けて提案しております。「SEA TO SUMMIT®」にご参加いただいた後にも、ぜひまた野尻湖・火打山を訪れていただき、四季折々の魅力を感じていただきたいと思っております。

海・里・山 —。

「SEA TO SUMMIT®」では、人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然の関わり方の在るべき姿を改めて考える、そんな時間を皆さんと共有したいと思います。



大会長
妙高市長
入村 明

3回目の開催となります「妙高・野尻湖 SEA TO SUMMIT® 2018」に全国各地から参加される皆様、ようこそお越しくださいました。心から歓迎いたします。

妙高市は、平成27年3月に誕生した妙高戸隠連山国立公園の中にあり、自然との共存や環境保全をテーマにした各種イベントや大会を近隣の自治体の皆様とともに実施しております。その一つとして、本年も「妙高・野尻湖 SEA TO SUMMIT® 2018」を開催することができ、大変感謝しております。

さて、イベントのゴールである火打山は日本百名山の一つとして知られており、2,462mの標高があります。全国各地で行われる「SEA TO SUMMIT®」の中では最高峰であり、天気の良い日には日本海が一望でき、遠く佐渡島を見ることが出来ます。

また、長野県信濃町との共同開催により、カヤックコースを野尻湖、バイクコースを野尻湖から笹ヶ峰高原、ハイクコースを笹ヶ峰高原から火打山頂上としており、妙高戸隠連山国立公園の雄大な景観を楽しむ事ができるコースレイアウトとなっております。

選手の皆様には、環境保全と利活用という観点から、この野尻湖から火打山に至る雄大な大自然を十分に満喫いただき、自然の循環を体感しながら楽しんでいただければ幸いです。

この大会のために、特にご尽力をいただきました株式会社モンベルの辰野会長はじめ、丸山善宏実行委員長、ならびに多くのスタッフの皆様にご敬意を表するとともに、「SEA TO SUMMIT®」がより一層発展することをお祈りし、歓迎の挨拶といたします。



副大会長
信濃町長
横川 正知

「妙高・野尻湖 SEA TO SUMMIT® 2018」が関係者の皆様方のご理解とご協力のもとに、妙高市・信濃町で盛大に開催できますことを心より感謝申し上げます。

5つの名峰北信五岳に囲まれた信濃町は長野県と新潟県の県境に位置し、四季折々で異なる表情をみせる黒姫高原や美しく輝く野尻湖など雄大な自然が迎えてくれます。また、豊かな自然や気候に恵まれて栽培されたトウモロコシなどの高原野菜は濃厚な旨味を誇る絶品です。選手の皆様におかれましては北信五岳の山並みと火打山・黒姫山から眺める国立公園の景色を堪能していただければ幸いです。

最後に本大会を支えていただく関係者、ボランティアの皆様方のご支援ご協力に深く感謝を申し上げますと共に、大会の成功を祈念し、ご挨拶といたします。

妙高・野尻湖 SEA TO SUMMIT® 2018 (信越自然郷)

開催要項

主催	新潟県妙高市・長野県信濃町 妙高・野尻湖SEA TO SUMMIT® 実行委員会 (事務局/妙高市観光商工課、信濃町産業観光課)																
後援	スポーツ庁、観光庁、環境省信越自然環境事務所、ジャパンエコトラック推進協議会																
協賛	株式会社モンベル、株式会社SUBARU 株式会社ウェザーニューズ、教えて!「かくれ脱水」委員会、日本ゴア株式会社、大山ハム株式会社、ナイトアイズ、日本航空株式会社、株式会社ビクセン、プロトレック、株式会社むそう商事、アリスト販売株式会社、株式会社ヤママップ、アドベンチャー・テクノロジー、パイオライト、ガーバー、グレイル、ヘリノックス、ヒューマンギア、ジェットボイル、クピルカ、ラフウェア、サン、トランゴ、パナソニック サイクルテック株式会社、三菱UFJリース株式会社、株式会社 都計、株式会社伊藤園 上越営業所、有限会社小池工芸、株式会社BSNアイネット、株式会社ジェイアール東日本企画、Sankou 2nd Net Shop、株式会社ニューズ・ライン、サントリービバレッジサービス株式会社 関東・信越営業本部、株式会社ニッパンレンタル、セコム上信越株式会社、株式会社ミタカ、株式会社エイエイピー、東日本高速道路株式会社 新潟支社 上越管理事務所、スポーツメディア株式会社 (順不同)																
大会期日	2018年7月21日(土) - 7月22日(日)																
会場	7月21日 妙高高原メッセ (大会受付・開会式・環境シンポジウム・閉会式) 7月22日 野尻湖 (スタート/雨天決行) 【湖のステージ(カヤック)】野尻湖→野尻湖(約3km) 【里のステージ(自転車)】野尻湖→杉野沢五叉路→休暇村妙高笹ヶ峰キャンプ場(約23km) 【山のステージ(ハイク)】休暇村妙高笹ヶ峰キャンプ場→高谷池ヒュッテ→火打山頂上(約8km)																
定員	先着300名(募集人数に達し次第、受付を終了します)																
参加費	【シングルの部】 税抜き料金¥10,500 (税込¥11,340) 【チームの部】 税抜き料金¥10,500 (税込¥11,340) × 人数 【パラチャレンジの部】 税抜き料金¥10,500 (税込¥11,340) × 人数 (健常者や伴走者を含めた総人数) ※参加費には[環境保全協力金¥500]を含む																
参加資格	●シングルの部:高校生以上 チームの部:中学生以上 ●健康な方で、参加者全員分のカヤック装備(パドル・ライフジャケット・フラッグの装着を含む/SUPの場合リーシュコード必須)、自転車装備(ヘルメットを含む)、水分補給のための給水用装備(ハイドレーション・システムなど)、伴走者などのサポートを用意できる方 ●大会事務局より大会参加承認を受けた方 ※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。 ※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。 ※年齢は大会当日を基準とします。																
日程	<table border="1"> <thead> <tr> <th>7月21日(土)</th> <th>7月22日(日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【会場】妙高高原メッセ</td> <td>【会場】シャルウィ野尻湖 湖畔(スタート地点)</td> </tr> <tr> <td>11:00~12:30 大会受付</td> <td>4:00~4:50 カヤック&自転車搬入</td> </tr> <tr> <td>13:00~13:15 開会式</td> <td>4:50 参加者集合</td> </tr> <tr> <td>13:25~14:55 環境シンポジウム(→詳細P.8)</td> <td>5:00~ 大会スタート</td> </tr> <tr> <td>14:55~15:05 大会説明</td> <td>【会場】妙高高原メッセ</td> </tr> <tr> <td>【会場】野尻湖(シャルウィ野尻湖 湖畔)</td> <td>17:00~ 閉会式・抽選会・参加者集合写真撮影</td> </tr> <tr> <td>15:30~17:30 カヤック&自転車搬入 (バイクチェック)</td> <td>17:30 終了 ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。</td> </tr> </tbody> </table>	7月21日(土)	7月22日(日)	【会場】妙高高原メッセ	【会場】シャルウィ野尻湖 湖畔(スタート地点)	11:00~12:30 大会受付	4:00~4:50 カヤック&自転車搬入	13:00~13:15 開会式	4:50 参加者集合	13:25~14:55 環境シンポジウム(→詳細P.8)	5:00~ 大会スタート	14:55~15:05 大会説明	【会場】妙高高原メッセ	【会場】野尻湖(シャルウィ野尻湖 湖畔)	17:00~ 閉会式・抽選会・参加者集合写真撮影	15:30~17:30 カヤック&自転車搬入 (バイクチェック)	17:30 終了 ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。
7月21日(土)	7月22日(日)																
【会場】妙高高原メッセ	【会場】シャルウィ野尻湖 湖畔(スタート地点)																
11:00~12:30 大会受付	4:00~4:50 カヤック&自転車搬入																
13:00~13:15 開会式	4:50 参加者集合																
13:25~14:55 環境シンポジウム(→詳細P.8)	5:00~ 大会スタート																
14:55~15:05 大会説明	【会場】妙高高原メッセ																
【会場】野尻湖(シャルウィ野尻湖 湖畔)	17:00~ 閉会式・抽選会・参加者集合写真撮影																
15:30~17:30 カヤック&自転車搬入 (バイクチェック)	17:30 終了 ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。																
制限時間	●6:30までにバイクスタート[シャルウィ野尻湖 湖畔] ●9:00までにハイクスタート[休暇村妙高笹ヶ峰キャンプ場] ●11:00までに富士見平通過 ●12:30までに高谷池ヒュッテ通過 ●14:00までに火打山頂上(フィニッシュ) ※詳しくは次ページの地図をご覧ください。																

mont·bell株式会社モンベル
http://www.montbell.jp/

総合アウトドア用品メーカー。「FUNCTION IS BEAUTY (機能美)」「LIGHT & FAST®」をコンセプトに、高性能な登山用品、アウトドア用品の開発・製造・卸・販売を行っています。

 **SUBARU**株式会社SUBARU
https://www.subaru.jp/lifeactive/

2017年4月1日より、富士重工業株式会社から株式会社SUBARUへ社名変更し、「モノをつくる会社から、笑顔をつくる会社へ」生まれ変わりました。これからも人生をアクティブに楽しむ人々を応援し続けます。

 **大山ハム**
DAISENHAM大山ハム株式会社
http://www.daisenham.co.jp/

2013年ドイツ農業協会(DLG)主催国際品質競技会金賞受賞の「カントリーロースト(スライス)」を中心に、丹念に造り上げたハム・ソーセージ・ベーコンを食卓にお届けします。

KUJILKAクピルカ
https://kujilka.fi/ja/

フィンランド生まれのクピルカは「小さなカップ」という意味を持ち、自然と手になじむようにデザインされています。耐久・耐熱性に優れ、お手入れも簡単。アウトドアに最適です。

 **SUN**
サン

https://suncompany.net/

アウトドアの中で役立つ斬新なアイデアを持った小物を、1971年から次々と世に送り出しているユニークなアクセサリメーカーです。

 **TRANGO**トランゴ
http://www.trango.co.kr/

ユニークかつ高品質の商品が世界中のクライマーから注目を集めるクライミングブランド。カラビナなどのクライミング用品を取り扱っています。

 **Vixen**株式会社ビクセン
http://www.vixen.co.jp/

ビクセンは60年以上にわたって、双眼鏡、天体望遠鏡、ルーペなどを製造している光学機器のメーカーです。レンズ越しに広がる美しい星空や、新しい眺めを、より多くの人に楽しんでいただきたいと思います。

 **MEDALIST**アリスト販売株式会社
http://www.arist.co.jp/

「メダリスト」はクエン酸サイクルに基づき開発された、10年以上の実績を誇る回復系飲料のロングセラー。1ℓに梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。

 **weathernews**株式会社ウェザーニューズ
http://weathernews.jp/

グローバルに展開する気象情報会社。スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」や24時間お天気情報番組「SOLIVE24」を通して、地震・津波の発生や大雨などによる災害リスクをいち早くお伝えします。

 **MUFJ** 三菱UFJリース三菱UFJリース株式会社
http://www.lf.mufj.jp/

三菱UFJリースは、ノンバンクならではの柔軟性やモノに関する知見を生かし、リース・ファイナンスに代表されるコーポレートファイナンスからサービスの提供、そして事業参画や事業運営まで提供機能を拡充させ、多彩なお客ニーズにお応えしています。

 **BSNアイネット**株式会社BSNアイネット
https://www.bsnnet.co.jp/

もっと人に身近なIT、もっと街をイキイキさせるIT、もっと未来を豊かにするIT。BSNアイネットは、ITがつくりだす、理想的な社会を目指して取り組んで参ります。～お客様の大切なものをお客様と同じ気持ちで～

 **PRO TREK**プロトレック
http://protrek.jp/

いかなる状況下でも、すばやく自然を感知する本格アウトドアギアとしてのユーザビリティを追求し、常に進化を続ける時計ブランドです。さまざまなフィールドへの挑戦をサポートします。

 **むそう商事**株式会社むそう商事
http://www.muso-intl.co.jp/taste_of_nature.php

オーガニック食品・原材料の輸入卸売業。サクッと歯ごたえの良い玄米パフとナッツにドライフルーツの酸味がクセになる美味しさ「オーガニックフルーツ&ナッツバー」を提供しています。

 **NITE IZE**ナイトアイズ
http://cmoon.biz/

ロッキーマウンテンの麓、コロラド州ボールダーで創業より28年、日常生活からアウトドアまで、よりシンプルに、より安全に、そして少しでも皆が楽しくなるような商品を開発し続けています。

 **Sankou2nd**Sankou 2nd Net Shop
http://www.sankou2nd.com

サンコウセカンドは「シーズン落ち、型落ち、サイズ無し」などの、ベトナム衣服・雑貨を取り扱っているリピーターの多いネットショップです。「ほぼ一点物」ですので売り切れにはご注意ください。

 **Newsline**
Area Communication Power株式会社ニュース・ライン
http://www.week.co.jp/

『月刊新潟Komachi』『新潟WEEK!』『月刊くるまる』、おでかけ・グルメ関係の単行本、デジタルサイト「Komachi-Web」などの地域生活情報メディアを通じて、地域の豊かな発展に寄与し、社会から必要とされる企業を目指しています。

 **SECOM**セコム上信越株式会社
http://www.secom-joshinetsu.co.jp**教えて!**
「かくれ脱水」委員会教えて!「かくれ脱水」委員会
http://www.kakuredeassui.jp/

深刻な脱水状態の一手前を「かくれ脱水」と名づけ、脱水に対する正しい知識と予防方法・対処方法を伝えています。私たちは、深刻な脱水状態を防ぐことで熱中症で搬送される人をゼロにしたい。

 **GORE-TEX**
PRODUCTS日本ゴア株式会社
http://www.gore-tex.jp/

耐久防水性、防風性、透湿性を併せ持つ機能性素材GORE-TEXファブリックスの製造メーカー。GORE-TEXプロダクトは、気候の変化から体を守り、アウトドアでの活動をより快適なものにします。

 **JAL**JAPAN AIRLINES
日本航空株式会社
https://www.jal.com/ja/

「世界で一番お客様に選ばれ、愛される航空会社」を目指し、一人一人のお客様へのおもてなしの心を大切に、世界に先駆けた挑戦を重ね、常に新しい価値を創造しています。

 **TOKEI**株式会社 都計
http://www.tokei-tec.co.jp

まちづくりコンサルタント。創業以来、土地区画整理事業を中心に地域特性を活かした「快適で潤いのあるまちづくり」及び「豊かな心を育み、誇りの持てる郷土の創造」を理念に、生活環境施設づくりで社会貢献に臨んでいます。

サントリービバレッジ
サービス株式会社関東・信越営業本部
https://www.suntory.co.jp

私たち、サントリービバレッジ株式会社関東・信越営業本部は「妙高・野尻湖 SEA TO SUMMIT」を応援します。

 **ジェイアール東日本企画**株式会社ジェイアール東日本企画
http://www.jeki.co.jp/

おもしろい世界が見えてきた。いわゆる広告会社という枠を超えなければMOVEMENTは起こせない。

 **YAMAP**株式会社ヤママップ
https://yamap.co.jp

国内最大級の登山・アウトドアアプリ「YAMAP(ヤママップ)」。コースや主要ポイントを網羅した大会専用地図が、YAMAPアプリにて無料でご利用いただけます。ルート確認や思い出の記録にご活用ください。

 **ADVENTURE TECHNOLOGY**アドベンチャー・テクノロジー
http://www.canoeing.jp/

人間工学を追求したベントシャフトノドルのノウハウで特許を持つノドルブランド。ホワイトウォーターからツーリングまで幅広く展開しています。

 **JETBOIL**ジェットボイル
http://www.jetboil.jp/

アメリカで数多くの賞をおさめた、アウトドア用調理器具ブランド「ジェットボイル」。保温クッカーと熱効率の高いストーブがセットになった、簡単便利・軽量・コンパクトな製品を生み出しています。

 **NIPPON RENTAL**株式会社ニッパンレンタル
http://nippan-r.co.jp/

ニッパンレンタルは会社を取り巻くすべての人との共栄を図る「自他共栄」の理念のもと、建設機械レンタル事業を通して、地域社会への貢献を目指しています。

 **KOIKE**

有限会社小池工芸

有限会社小池工芸は、新潟県妙高市で看板製作(店舗看板・電飾看板・工事看板・木製看板・車輻文字)をはじめ五十余年の看板屋です。各種サイン・看板・塗装・アクリル加工・のれん・パネル・インクジェットなど幅広く対応致します。

 **NEXCO**
東日本

東日本高速道路株式会社 新潟支社 上越管理事務所

高速道路に関する情報は「ドライブプラザ」で
www.driveplaza.com/ **BioLite**バイオリイト
http://www.biolitestove.jp/

ガソリンなどの化石燃料を使わなくても、強力で安定した焚き火ができ、さらに発電も可能という画期的なキャンピング・ストーブを開発。ソーラーチャージャーやライティンググッズなど、電気の方でアウトドアをもっと快適にします。

 **Helinox**
Lightweight outdoor adventure equipmentヘリノックス
http://www.helinox.jp/

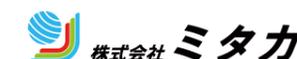
優れた強度と柔軟性を持つアルミニウムポールを採用した超軽量・コンパクトなチェアやテーブル、コットなど、革新的なアイテムを生み出すアウトドア・ファニチャーのブランドです。

 **human gear**ヒューマンギア
http://www.humangear.com/

「ゴアバイト」や「ゴートゥープ」など、アウトドアやトラベル・シーンを快適にする、シリコン製容器や、丈夫で軽量のカトラリー・シリーズなどユニークなアイテムを取りそろえた、アメリカ発のブランドです。

 **ほっとアリーナ**
妙高高原スポーツメディア株式会社
http://www.myoukoukougentaiikukan.jp

温泉を利用したプールとアリーナが利用できる体育館を併設しており、合宿利用の他、地域住民の「健康づくり」の拠点として様々なプログラムや運動機会を提供しています。

 **株式会社 ミタカ**株式会社ミタカ
http://www.mitaka.info/

株式会社ミタカは、冷凍・空調・厨房・エコエネルギー設備のプロフェッショナル。設計から工事、そして完成後のメンテナンスまで一貫体制でお答えします。

 **Panasonic**パナソニック サイクルテック株式会社
http://cycle.panasonic.jp/

パナソニックサイクルテックは、多様なタイプの電動アシスト自転車、スポーツ自転車と共に様々なサイクリングライフの提案を行っています。

 **RUFFWEAR**ラフウェア
http://www.ruffwear.jp/

犬と一緒にアウトドア・アクティビティを楽しむことを提案し、その実現のためにさまざまなギアやウェアを製造しています。

 **GERBER**ガーバー
https://www.gerbergear.com

アメリカ・オレゴン州ポートランド生まれ。フォールディングナイフからマルチツールまで幅広い種類のナイフを製造しています。

 **GRAYL**グレイル
https://www.thegrayl.com

アウトドアにおいて安全な水を素早く確保できる浄水ボトルブランドです。

